

2014年5月30日

ステークホルダーの皆様へ

株式会社 UMN ファーマ
代表取締役会長兼社長 平野達義

本日、アステラス製薬が、当社と共同で開発を進めている組換えインフルエンザ ASP7374 (UMN コード : UMN-0502) について、厚生労働省に製造販売承認申請を行いました。

2006年に米国 PSC より日本における事業化権を獲得以来、8年目にして承認申請に至りました。これもひとえに我々を支えてくださっている提携企業、取引先、並びに当社従業員を含む過去から現在まで UMN-0502 の開発に関わっていただいた全ての方々のおかげと感謝いたすところです。当社は、本申請によりアステラス製薬より一定額のマイルストーンペイメントを受け取りますが、これにより第 2 四半期業績予想の売上高はほぼ計画通りに進捗する見込みです。今後は上市、その後の安定供給に向けての活動に邁進いたします。

また、新しい中期経営計画に関しましては、アステラス製薬と上市後の販売計画の協議および他のプロジェクトの進展等を見据えて見直しを行っており、開示するまでには今しばらくお時間をいただくこととなりますこと、ご理解をいただければ幸いです。

当社といたしましては、当社技術を評価いただいている提携企業様との強固なパートナーシップの下、創薬・製薬分野の開発・製造に邁進するとともに、「次世代ワクチンをはじめとする最先端のバイオ医薬品をより速く、より多くの人に届けることで人々の健康に貢献する」という当社グループミッションを果たすことにより、長期的な成長を目指してまいります。

今後とも皆さまの温かいご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。